

2019 年度
第 2 回 北海道ゲーム人材育成委員会
議事録

会議日付： 2019 年 10 月 7 日（月）

会議時間： 18：35～20：00

会議場所： 吉田学園情報ビジネス専門学校 4 階 402 教室

議長： 橋本 直樹

書記： 北村 吉正

出席者： 三上 哲（株式会社ハ・ン・ド 執行役員札幌スタジオ GM）

田村 禎広（株式会社グループボックスジャパン 常務取締役）

桐畑 卓也（一般社団法人北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会 事務局）

佐藤 幸夫（学校法人片柳学園 日本工学院北海道専門学校 教育部 課長補佐）

橋本 直樹（吉田学園情報ビジネス専門学校 副校長）

千葉 一俊（吉田学園情報ビジネス専門学校 学科長）

井畑 弘恵（吉田学園情報ビジネス専門学校 事務部）

川東 博之（吉田学園情報ビジネス専門学校 主任）

北村 吉正（吉田学園情報ビジネス専門学校 教員）

欠席者： 近藤 掲（ゲームドゥ有限会社 取締役 副社長）

戸田 隆元（株式会社ボーンデジタル 取締役）

柏尾 典秀（学校法人栗原学園 北見情報ビジネス専門学校 理事長）

田中 政史（学校法人美専学園 北海道芸術デザイン専門学校 マルチメディアデザイン学科長）

< 議 事 録 >

1. 専門学校対抗ゲーム制作大会について（冬休み期間開催予定）

(ア) 橋本委員長より、前回議事録を元に現在の進捗状況を確認した

① イベント参加希望校調査について情報を共有した

1. 札幌情報未来専門学校は不参加となることを共有した

(イ) 実施計画について、検討が必要な事項について共有した

① 実施期間について

1. 年末年始を挟んだ冬休み時期に合わせ、日程調整する方針を共有した

② 実施場所について

1. まだ調整中であることを共有した

③ 規模について

1. 全体で30～50人程度の参加規模を想定している

2. 6～7チームが出来上がる規模の参加数を想定している

④ チーム構成について

1. 学校という括りを払拭し、技能を基準とした組み合わせで実施できる手法を検討することとした

(ア) 参加学生の情報を事前に集約し、委員会側でチーム編成をすることとした

① 直近で参加校が集合する G-DREAMS 委員会終了後に対象校へ説明する

1. 参加者の募集と、スキル情報の集約を依頼することとした

⑤ 目的から考えた実施内容を検討する

1. コミュニケーション力を向上するためのゲーム制作大会であることを再確認した

(ア) できるだけ初対面のメンバーと組み合わせる方針とした

(イ) 学生のコミュニケーション能力を上げるための実施内容を次回改めて検討することとした

⑥ 制作内容について

1. 前述のチーム編成とスキル情報を元に内容を検討することとした

2. スタートラインを平等にするため、制作テーマは開催当日に発表することとした

⑦ 機材について

1. 主幹校が手配を進めることとした

2. 機材持ち込み可能な参加者は持ち込むこととした

3. 仕様ツールについて

(ア) 使用の可能性があるソフトウェアのライセンスについては、主幹校から協力会社へ確認することとした

⑧ 遠隔地の参加学生について

1. チーム編成状況に応じて遠隔地の学生が参加できる方策を検討する

(ア) サテライト参加の手法も検討する

⑨ メンターについて

1. 企業から参加するメンターが不在となる時間があるべく無いように構成したい

(ア) 企業メンターに常時いていただける予算は計上している

2. メンターの入替わりによる方針変化について
 - (ア) メンターの入替わりで指導方針にブレが生じないよう、ガイドラインを次回会議で検討する
 - (イ) 学生側からメンターに求めるであろうことを学校側でまとめ、次回委員会までに用意する

⑩ 採用につながる活動について

1. 期間中は制作に集中できるような採用活動レギュレーションを検討し、設けることとした

2. ゲーム教員向けセミナーについて（10月の土曜日開催予定）

(ア) ゲーム教員向けセミナーの進捗について共有した

- ① CG 教員向けのもとの重複するセミナーについては、共同開催とすることとした
- ② プランナー講座について
 1. 開催時期について
 - (ア) 講義を予定している田村委員に、11～12月での開催日を検討いただく
 2. 実施期間について
 - (ア) 半日程度の実施時間で検討する
 3. 開催内容について
 - (ア) プランナーを志望する学生に対し、教員がどのように指導するかを講義する内容で検討する
- ③ プログラム講座について
 1. 企業間で協議するなどし、複数企業による実施等、三上委員に実施時期や内容を検討してもらい、素案を共有いただくこととした
- ④ 対象校について
 1. 委員会参加校を対象とすることを確認した

3. その他

(ア) 特に無い

以上